

様式第3号

会 議 録

会 議 名 (審議会等名)	平成21年度 第6回 川西市社会教育委員の会		
事 務 局 (担 当 課)	教育振興部 社会教育室 (内線 3421)		
開 催 日 時	平成21年11月25日(水)10時01分～12時03分		
開 催 場 所	川西市役所 2階 202会議室		
出 席 者	委 員	生田議長、小柳副議長、佐道委員、武村委員、渡邊委員、 眞田委員、野原委員、廣末委員 計8名	
	そ の 他		
	事 務 局	牛尾教育振興部長、後藤こども部長、谷社会教育室長、渡 瀬中央公民館長、小田中央公民館主幹、中定生涯学習セン ター所長、宮脇社会教育室主幹、片山主任 計8名	
傍聴の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可・不可・一部不可	傍聴者数	0名
傍聴不可・一部 不可の場合は、 その理由			
会 議 次 第	1. 報 告 (1) 兵庫県社会教育研究大会について (2) その他について 2. 議 題 (1) 会議録の承認について (2) 年間テーマ 「地域教育の向上をめざした仕組づくり」 ～人をつながる場づくり～ 3. その他		
会議結果	別紙のとおり		

審 議 経 過

NO. 1

議長	第 6 回社会教育委員の会を開会する。
事務局	挨拶
議長	<p>1. 報告</p> <p>(1) 兵庫県社会教育研究大会について 平成 21 年 11 月 11 日 (水) 午前 11 時～ 議長、副議長、A 委員、B 委員より報告</p> <p>(2) その他：学校支援地域本部事業について 事務局より報告</p>
議長	コーディネーターの大切さを実感し、各地区のコーディネーター候補に活躍してほしいと思った。
副議長	2 年目になり事業が進んできたと感じる。
C 委員	<p>先般から、各地域の公民館で文化祭が開催され、素晴らしい作品が展示されていた。</p> <p>その出品者などと意見交換したが、しっかりした考えを持ち、活動をされている。</p> <p>そのような方が学校支援地域本部の活動を知って、参画していただけたらと思った。</p>
B 委員	学校支援本部が 2 年目になり、学校側のこの事業に対する意見を聞きたい。
議長	コーディネーターが学校に出向いて説明等をされているが、学校によって温度差があるように思う。
F 委員	この事業は、当校が既に実施していた取組みを膨らますものになると思う。
E 委員	<p>読み聞かせや部活動で応援をしてもらっている。</p> <p>一方では、理科の実験準備等の具体的な部分で応援してくれる人をお願いしたいと思っている。</p> <p>但し、子どもと直接係わる部分は、むつかしい部分があることから学生をお願いしたい。</p>
議長	E 委員は、外国の学校の経験もあり、その点でアドバイス

<p>E 委員</p>	<p>などを頂きたい。</p> <p>外国の学校は、ボランティアも親も常に学校に入っているが、子どもが小さいのでトラブルはない。</p> <p>以前の学校では、選択科目として、20ぐらいの講座を持って、加っていただいたことがある。</p> <p>高い知識を持ち、情熱もあるが、子どもにとっての選択教科は、息抜きの教科になってしまうので、ギャップがあり難しかった。</p> <p>基本的には、各教科で子どもたちのつまずきの部分を教えてくれる人がほしいが、学生ならうまくいくが、一般の方は難しい面があると思う。</p>
<p>議長</p>	<p>この事業の補助金は、3年で終わり、今後は、市の補助金がないと継続が難しいが、地道な活動を続けていく必要があると思う。</p> <p>次に阪神北地区社会教育委員協議会の研修会（案）について、事務局より報告を求める。</p>
<p>事務局</p>	<p>阪神北地区社会教育委員協議会の研修会（案）について説明。</p>
<p>議長</p>	<p>内容について了解でよろしいか。</p> <p>全員了解。</p> <p>研修会のコーディネーターとの打合せについては、副議長より報告をお願いします。</p>
<p>副議長</p>	<p>現在、コーディネーターより、質問を中心にするのか、意見交換を中心にするのかにより、準備と進め方が異なるといわれています。</p>
<p>議長</p>	<p>運営的に影響があることなので、どうですか。</p>
<p>C 委員</p>	<p>参加者は、パネラーと対等であるが、辛辣な質問が多々見受けられる時があると思う。</p> <p>市民の活動されているパネラーの方に迷惑がかからないよう配慮が必要と思う。</p> <p>活動を実践されている方は、発表者の内容と、自分との活動内容の格差や、違いを追及される場合があるので、気持ちよく発表していただけるようにしてほしい。</p>

<p>F 委員</p>	<p>発表者の説明時間が5分ぐらいになっていますが、パネラーのNさんの理念は、5分では納まらない。 多くの質問を受け、理念が明確になってくると思う。 質問を中心に。</p>
<p>議長</p>	<p>阪神北地区社会教育委員協議会でも関心が高く、このようなシステムでやってほしいとの話があった。 質問を中心にしていくことをご了解いただきたい。</p> <p>議題に入る。 (1) 会議録の承認について 前回の会議録の承認について (全員承認)</p> <p>(2) 年間テーマ 「地域教育の向上をめざした仕組づくり」 ～人でつながる場づくり～</p> <p>1月には、教育委員との懇談会の席では、地域教育の向上の論点で話をしたい。 毎年同じ論議を繰り返している感じがあるが、一つ一つ前に進んでいると思う。 今後、議論を纏めるにあたり、項目を列挙したので見ていただきたい。 人でつながる場づくりで、論議してきましたが、場を出会いの場の大切さを論じてきた。次に、協働の場を核にしてどのように繋がっていくか、最後に協議の場、連携として教育委員と懇談していきたい。 であいの場では、社会教育施設の重要性の再確認と現状確認、学校の実態、各諸団体の場はどうだったのか、川西市の今後はどうなっているのか。 協働の場では、具体的実践の場面では、活動をとおして人材育成は、どのようになっているのか。 最後には、連携のあり方について論議してきた。</p>
<p>副議長</p>	<p>出会いの場がないと何も始まらないと思う。 社会教育施設で人を繋げられる仕組みが出来たらいいと思うし、社会教育施設のこれからの役割と思う。 それが地域教育の向上につながるのではないかなと思う。</p>
<p>議長</p>	<p>私が場にこだわったのは、学校の週5日制で、子どもを家庭に返し、その後は、放課後の場づくりのためをしようとし</p>

<p>C 委員</p>	<p>てきた経緯がある。 場の次は、人づくりでコーディネーターの大切さが言われ、それが学校にも求められている。 副議長は、NPO活動で、人と人をつなぐ場を提供されている。 C委員は、体育関係で、場の提供をされている。</p>
<p>C 委員</p>	<p>社会教育分野では、学校と係わっていかないと、との思いで努力をし、議論を行ってきた。 地域も地域の学校に協力し、地域の子どもたちと思う意識で係わってきているが、学校現場と社会教育の立場の差があまりにも大きいと感じる。 今後は、学校も地域活動に学校の先生方も参画していくようにできないかと思う。 昔、学校は教育の場で、民間人は、シャットアウトでやってきたが、学校週5日制や、事件などがあって、地域も係わっていかないとだめだと言う考え方に変わった。 今までとの差を整理しないで、個々で議論ばかりやってしまったので、その辺の誤差が大きすぎて、かみ合っていない感覚を覚える。 体育の世界は簡単で、各種目協会でルールを持っているので、自分たちで、自分たちのことをし、体育協会の組織としては、こうあるべきだと纏めている。 地域との絡みは、そんな簡単なものではないと思う。 その辺、事務局はどのように思われますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>公民館と地域との関係、生涯学習センターの成人教育、文化財の郷土館と学校との関係等々、地域とのつながりは、相当あると思うが、まだまだ広げることができるものがあるのかなと思う。</p>
<p>C 委員</p>	<p>社会教育委員のメンバーとしては、この会で、議論し作り上げたものを、目に見える部分で出来たらいいと思うが、社会教育は、学校の成績と異なり、成績表が出てこない。 市民は、もっと学校に協力したいと思っておられるが、入ってはいけない分野があるし、躊躇されていると思うので、その辺をわれわれが論議すべきであると思う。 その辺が整理できれば、先生方も気が楽になると思う。</p>
<p>F 委員</p>	<p>教師も意識改革をする必要がある。 教育は、人材育成が大事で、社会に出て活躍するために</p>

<p>E 委員</p>	<p>は、学力向上も大事な柱だがそれだけにこだわらず、コミュニケーション能力などの、社会で役立つ力が重要である。</p> <p>そのためには、学校の力だけでなく、地域や保護者ぐるみで、人間力向上の力が必要だと、学校が発信する必要がある。</p> <p>そのためには、どのような人材が必要かを発信し、さまざまな人が入りやすい、学校の体制が必要だと思う。</p> <p>危険な事件が起こると、後ろに引いてしまうが、多くが入り込む方が安全だという学校づくりが大事だと思う。</p> <p>学校は、参観日や運動会など、いろいろな行事でも入っていただけるし、図書館のボランティア、子ども会や、自治会、コミュニティ行事などでも入っていただける。</p> <p>いろんな人が入り込んで、いろんなところから支えていただける理由のひとつには、当校は、そのようなことをやっていますよとか、当校にはこんな実態があるので助けて、と発信しているからだと思う。</p> <p>全ての教師が、子どもたちをみんなで、育てようと意識をした時に、閉鎖的な考え方から脱して、前に進むと思う。</p> <p>地域や保護者から、積極的に係わっていったらいいなど、いう雰囲気作りを学校からしていかないとだめだと思う。</p> <p>色々な形で学校をサポートしていただいているが、そこなんだというところがうまくいかないと現場で感じている。</p> <p>地域の多くの人が学校に入ってきて、たくさん助けられていると思う。マスコミの風が学校に向かって吹いていると感じている。</p> <p>今は、自分が思い切ってやったことに対して、叩かれるのではとの思いはない。</p> <p>それは、いろんな人が学校に係わり、課題を共有できているからかなと思う。</p> <p>この前の伊丹の事件があった学校の校長との話の中で、被害者の両親も来られている学校の説明会で、校長の説明後に、PTA会長が話をしたいと言われ、PTA会長として、親のあり方や学校支援について話をされたと聞き、その部分だけでも、すごく学校がいろいろな方に支えられ、重たい問題に対しても堂々と入ってきてもらっていることに感動し、それだけ学校は、入りやすくなっていると感じた。</p> <p>今後は、学校のこの部分なんだ。という部分で、いろんな人の力を借りながらやって行きたいと思う。</p>
<p>C 委員</p>	<p>学校現場の方も、このような時代なので、地域社会の住民</p>

<p>D 委員</p>	<p>の活用が簡単に出来ればいいのと思うが、そこに行くまでが時間がかかるかなと思う。</p> <p>学校が、地域の方に、この部分には、入り込まないでほしいというところを言い切れてないと同時に、地域の方は、それに気づかずに、私は、ここまでやってあげたい、との思いがあるので、学校も、ここまでは入っていただかなくていいですとはっきり本音を言うのも大事だと思う。</p> <p>土曜日は、子どもが家庭に帰るために週5日になったのに、学校で居場所作りを行い、学校を使用するに当たり、学校の先生にそれのお手伝いをお願いしている。</p> <p>学校に返してしまうのでは、家庭の居場所作りではなくなっており、その辺が矛盾している。</p> <p>地域が学校の施設を利用しての居場所作りをするのであれば、学校の先生に対して、お手伝いをお願いしないのが本来ではないかと思う。</p>
<p>C 委員</p>	<p>元々、学校開放は、目の行き届くように地域の方が配置でき、自由に使わせて、子どもたちが自由に安心して遊べると、言うような開放の仕方が一番良かったが、管理主体に考えるので、危ない遊びはさせられない、後の仕舞いが出来てないとかで、行政も学校現場も困る。</p>
<p>議長</p>	<p>C委員と同じで、学校開放も含めて、学校は、本音の部分を出してないと思う。</p> <p>学校施設の管理の問題などを乗り越えた割り切り方をし、思い切れないと、中途半端な形になる。</p> <p>少しずつは、出来ているが、学校施設を地域に開放してしまうなどの、行政が思い切った施策をしないと、同じことの繰り返しになる。</p> <p>子どもの居場所でも、地域の方が、学校にどんどんシビアに入ってくるので、学校もシビアに本音を出す必要があると思う。</p> <p>学校を攻撃するのではなく、学校を支援していく動きであるので、学校も子どもの実態など、出来る限り情報発信し、共に考えていく雰囲気を作っていくしないと、先生方が疲弊して、しんどくなってしまう。</p> <p>先生方がSOSを出していると思う。</p> <p>先生方の動きの部分を支援していこうとの動きであるので、学校ももう少し考えられた方がいいのではと思う。</p>

審 議 経 過

NO. 7

B 委員	<p>学校支援地域本部の事業は、学校が求めているものか、子どもが本当に求めているものなのかが、非常に気になったが、コーディネーターが学校に聞きに行き、先生の方からも、意見を出しておられるようである。</p> <p>今は学校がすごくクローズアップされ、地域の中でも、たくさんの方が出来てきているが、これを纏めることが大変難しく、コーディネーターが必要になってきているが、誰がするのかを、組織的なものを作らないと難しいかなと思う。</p> <p>コミュニティー推進協議会という川西では、すごくいい組織があるので、それも利用しながらやっていけたらと思う。</p> <p>現状の中で学校支援地域本部は、やはり年々進んでいく中で、私たちが話をしてきたことも含まれ、少しは、具体化になってきたのかなどの気持ちがある。</p> <p>学校支援地域本部事業に関しても、議論し、纏めて教育委員の方に話をするが、毎年、同じように出ていますが、少しずつであるが、形が出てきていると思う。</p>
F 委員	<p>学校支援地域本部のボランティアの感想で、辛口の批評があるが、これを見て、こんなこと言われるから、頼んでも仕方がないと思うか、このような意見を言っただけありがたいことだと思うかであると思う。</p> <p>捉え方一つで、プラスにもなるし、あとへ引くようにもなるし、学校の意識は、大事だと思う。</p>
議長	<p>いろいろと意見をいただき、今年度、学校現場の実態の部分からスタートした成果が出ているのかなと思う。</p> <p>議事録を分析し、次回に繋げて行きたいと思う。</p>
事務局	<p>11月27日に阪神南地区社会教育委員協議会研修会が開催されます。</p> <p>次回の社会教育委員の会は、2階の202会議室で開催し、その後教育委員との意見交換会を開催します。</p> <p>2月9日に阪神北地区の社会教育委員協議会の研修会を開催します。</p>
議長	<p>以上で閉会する。</p>